



Pearo Pair 通信 第43号

●お知らせ - 高齢者の自動車運転を考える-

連日ニュースで伝えられる高齢者の運転による自動車事故。認知機能が低下した高齢者の自動車事故は、自動車事故全般が減少する中、増加傾向にあります。

生きがいや移動手段として運転の必要性を訴える高齢者と免許返納を望む家族の苦悩、運転中止の課題について考えるセミナーを開催します。

自動車を運転されている高齢のご家族のこと、また将来の自分に起こる問題として考えてみませんか。詳しくは、★お役立ち情報で。

この号の内容

- ◆お知らせ
- ◆活動報告
ライフプランセミナーの受講状況について
- ◆お役立ち情報
介護セミナーを開催します
- ◆室員紹介 寺本宗正 助教
- ◆つぶやき
FemTech (フェムテック)

●活動報告 - ライフプランセミナーの受講状況について-

本年2月26日にオンラインで実施したライフプランセミナー『キャリアを考えよう!』の録画配信を現在行っていますが、受講状況についてお知らせします。

セミナーは、妊娠適齢期、不妊の原因、産み時とライフプランなど出産そのものに関わる内容をはじめ、キャリアを考えるうえで知っておきたい介護と育児のダブルケアや、妊娠・出産・育児期における働くための法律について話をしていますが、過去に実施した集合形式やオンラインでは、なかなか受講いただけなかった男性、40代以上の方にも受講いただいています。

受講理由として「こどもの参考に受講した」「学生に相談されたときの予備知識として再確認したかった」というものや、受講した感想として、「キャリアプランに役立つ情報が満載であると感じた。大変リアリティのある内容だった。」「解り易いセミナーでとても参考になった。」「日本全体がライフステージのことを考えられる世の中にする必要があるなどと思った。」といったご意見がありました。 配信は12月31日迄行っています。



★お役立ち情報

-介護セミナーを開催します-

介護セミナー「認知症高齢者と介護家族の安心・安全な生活支援」～高齢者の自動車運転を考える～を以下の通り開催します

期 間：令和3年12月6日(月)～令和4年1月31日(月)

受講方法：manaba《ダイバーシティキャンパス推進室》にてオンデマンド配信

https://manaba.center.tottori-u.ac.jp/ct/page_403449c110803_348982652

テ ー マ：「認知症高齢者と介護家族の安心・安全な生活支援」
～高齢者の自動車運転を考える～

①基礎編 (約17分)

日本の高齢化率と免許保有率、高齢者の自動車事故の統計、運転中止の課題について

②応用編 (約23分)

認知症有病率と認知症の説明、分類、認知症高齢者の自動車運転中止に関する事例紹介、安全運転相談窓口の紹介

講 師：医学部保健学科成人・老人看護学講座 三好陽子准教授



★室員紹介

寺本 宗正 さん 乾燥地研究センター 助教

私は土壌を中心とした、陸域生態系における温室効果ガス（二酸化炭素やメタン）の吸収や排出に関する研究に取り組んでいます。鳥取大学には、2020年の4月から着任となりました。鳥取に来てまず感動したのは、やはり砂丘でした。このような雄大な生態系で研究に取り組んでみたいと思い、早速着任後に砂丘で観測を開始しました。鳥取大学に着任する前の職場では、私は主に森林で観測研究に取り組んでいたのですが、砂丘ではその常識が通じないことが多々あります。特に2020年8月の砂丘は砂漠の様な暑さで、さらに降水量も少なく大変驚きました。これまで多くの方々のご協力で、砂丘での観測を続けられたことに感謝しております。



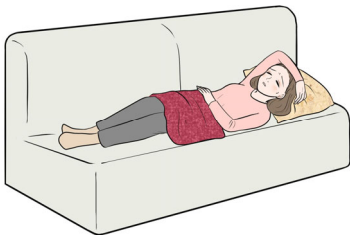
私は妻と、もうすぐ3歳になる娘との3人で生活しています。最近よくしゃべるようになった娘との会話の中で、時には「そんな風を感じるのか」と驚かされることがあります。研究でも日々の生活でも、自分の常識や感性と異なるものに触れることが、大切な気付きにつながるのだと実感しています。ダイバーシティキャンパス推進室における室員としても、そういった気付きを意識しつつ、活動に貢献していきたいと考えております。

★つばやき

～FemTech（フェムテック）～

FemTech（フェムテック）とは、FemaleとTechnologyを合わせた造語で、女性の健康課題をテクノロジーで解決する商品やサービスのことを言います。昨今、その商品やサービス、それを提供する企業がニュース、情報番組などに取り上げられることが増えており、今年の新語・流行語大賞にもノミネートされています。

フェムテックの商品やサービスには、ナプキンを使用しない吸水ショーツや、スマートフォンのアプリを使用した健康管理、妊活相談などがあります。



女性特有の性や健康に関する問題はタブー視されており、誰にも相談できず悩む人は多く、フェムテックはそれを解決しようとするものです。

推進室の学生スタッフが今年度取り組んでいる「生理の問題」のなかにも、フェムテックで解決できるものもあり、今後大学へ提案する予定です。

ご要望・ご相談などは、下記までお寄せください

〒680-8550

鳥取市湖山町南4丁目101

ダイバーシティキャンパス推進室（地域学部棟4階）

TEL: 0857-31-5769 または 内線2166

FAX: 0857-31-5797

Email: diversity@ml.adm.tottori-u.ac.jp

H P: <https://www.tottori-u.ac.jp/5683.htm>

室長：細井 由彦 理事

専任コーディネーター：長谷 順子（キャリアコンサルタント）



Tottori University Office for Campus Diversity

鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室